



2020年9月18日

各位

会社名 第一稀元素化学工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長執行役員 井上 剛  
 (コード番号: 4082 東証一部)  
 問合せ先 上席執行役員 管理本部長 寺田 忠史  
 TEL. (06) 6206-3311

## 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、8月6日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」で引き続き未定としておりました2021年3月期の業績予想及び配当予想について、下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A) (2020年8月6日発表)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	8,900	△200	△100	△100	△4.12
増減額(B) - (A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	13,802	1,805	1,703	1,152	47.58

2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	21,500	700	700	350	14.44
増減額(B) - (A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	26,518	3,110	3,102	2,348	96.90

(業績予想修正の理由)

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を合理的に算定することが困難であったことから未定としておりました。

依然として新型コロナウイルス感染症の影響は収束しておらず、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き不透明な状況にあるものの、現段階において当社が入手可能な情報を基に業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

新型コロナウイルスは、世界各地の経済活動に深刻な影響を与えており、当社グループの主要顧客であります自動車産業におきましても、最悪期を脱し緩やかな回復基調にあります。2020年の世界自動車販売台数は、当社推定で前年比20%程度の減少を見込んでおります。

また、当社の生産活動においてもサプライチェーン全体を通じた在庫調整の影響を受け、出荷数量減少による操業度の調整により損益悪化を想定しております。景気減速からの回復には時間を要すると考えられますが、今後の需要は徐々に回復に向かうと考えております。

なお、今後、新型コロナウイルス感染状況等が変化し、業績への影響度が大幅に変動すると想定される場合には、連結業績予想の修正を適切に公表してまいります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	8.00	—	—	—
当期実績	—				
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	—	10.00	—	10.00	20.00

(配当予想修正の理由)

当社の利益配分についての考え方は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、2021年3月期 第2四半期末を基準日とする中間配当は、利益配分の方針、財務体質の状況等を総合的に勘案し、1株当たり8円といたしました。また、期末配当金につきましては、新型コロナウイルスの収束時期の見通しが不透明な状況であり、当社事業環境は不確定要因を多く内包しているため、未定のままとさせていただきます。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した前提に基づいて作成したものであり、実際の業績につきましては様々な要因の変化により、予想数値と異なる場合があります。

以上